



**Daiwa Logistics®**

大和ハウスクループ

報道関係各位

N e w s L e t t e r

2019年10月18日

大和物流株式会社  
代表取締役社長 緒方 勇  
大阪市北区堂島浜二丁目1番9号

## ■京都市南区の物流施設を高層化

### 「京都物流センター」の建て替えが決定

大和ハウスクループの大和物流株式会社（本社：大阪市、社長：緒方 勇）は、京都市南区上鳥羽において当社が運営する「京都物流センター」を高層化し、延床面積を約4倍に拡張した物流施設として建て替えることが決定しましたので、お知らせします。

なお、従前の施設は2019年9月に解体を完了しており、2019年10月21日に建て替え工事が着工されます。



【完成予想図】

## ■開発背景

近年、インターネット通販などによる消費活動の変化に伴い、物流施設の重要性が高まっています。京都府では、新名神高速道路の開通などで、物流拠点開発は広域的になるとともに立地の選択が複雑化していることから、物流拠点の集約と再構築が活発に行われています。

そのような中、当社ではさらなる物流事業の強化・拡大を図るため、物流不動産の賃貸や流動化など自社保有だけでなく多様な物流拠点戦略を展開しています。今回、当社は土地の所有者である阪急電鉄株式会社（業務代行者：不動産管理・運営会社 阪急阪神不動産株式会社）と協議のうえ、従前の平屋建てから4層へと高層化し、約4倍の規模の物流施設「京都物流センター」として新たに建て替える計画が決定しました。阪急電鉄株式会社が施主として開発し、当社が一括借上のうえ、当社の事業所として運営します。

## ■京都物流センターの概要

京都物流センターは、名神高速道路「京都南 IC」から約 1.4km に位置しており、京都府内はもちろん、関西圏広域への配送に優れています。また、近畿日本鉄道京都線「上鳥羽口駅」から約 400m と、職住近接の就労環境も整っています。

また、14,482.73 m<sup>2</sup> (約 4,381.03 坪) の延床面積を誇る物流施設のため、分散された企業の物流拠点集約にも対応できます。

## ■京都物流センターの特徴

天井クレーン	10m の庇を活用した広い荷捌きスペースに荷重 2.8t の天井クレーンを設置します。そのため、建材などの重量物の取扱いや積替え拠点としての運用にも対応できます。
垂直搬送機	倉庫 4 層で、荷物用エレベーターならびに垂直搬送機を各 2 基ずつ設置するため、貨物の上下搬送作業を効率化できます。
全館 LED 照明	全館 LED 照明を採用し、環境配慮型の物流センターとします。

## ■施設概要

名 称	大和物流株式会社「京都物流センター」
所 在 地	京都府京都市南区上鳥羽藁田 9 番他
敷 地 面 積	6,994.80 m <sup>2</sup> (約 2,115.93 坪)
延 床 面 積	14,482.73 m <sup>2</sup> (約 4,381.03 坪。庇下面積を含む。)
規 模 ・ 構 造	鉄骨造 5 階建 (倉庫 4 層)
ア ク セ ス	名神高速道路「京都南 IC」から約 1.4km
最 寄 り 駅	近畿日本鉄道京都線「上鳥羽口駅」から約 400m
着 工 日	2019 年 10 月 21 日
竣 工	2020 年 7 月末予定
稼 働	2020 年 8 月予定
施 主	阪急電鉄株式会社
設 計 ・ 施 工	大和ハウス工業株式会社
運 営	大和物流株式会社

以 上



エコ・ファースト企業  
環境大臣認定

We Build ECO  
DaiwaHouse Group®

私たちは、「未来を見据えた自主的な環境行動によって、常に社会をリードし、現在と未来をつないでいきたい」との思いのもと、すべての企業活動を通じて、地球温暖化防止や資源循環などの環境活動に取り組んでまいります。

お問い合わせ先

大和物流株式会社 経営企画室 06-4968-6372



■ 広域図



■ 詳細図

